

第70回枕崎市少年野球大会実施要項

1 趣旨

- (1) 少年野球を通じて、明朗で根気強く、協調性のある少年の育成を図る。
- (2) 少年野球を通じて、公民館相互の交流親善を図る。

2 主催

枕崎市自治公民館連絡協議会

3 共催(予定)

枕 崎 市

枕崎市教育委員会

枕崎市軟式野球連盟

枕崎市PTA連絡協議会

枕崎市子ども会育成連絡協議会

4 後援(予定)

枕崎市青少年問題協議会

枕崎市社会福祉協議会

枕崎地区防犯協会

南日本新聞社

5 日時

令和7年7月26日(土)～27日(日)

7月26日 8:30～ 開会式 7月27日 8:30～ 試合開始

9:00～ 試合開始 10:00～ 閉会式(予定)

※ 各時間は、それぞれ準備ができた時点で開始するため、早くなることがあります。

※ 予備日 7月28日(月)29日(火)

6 場所

市営野球場及び市営グラウンド

7 チーム編成(原則として下記のとおりとする)

- (1) 小学6年生 4名 小学5年生 3名 小学4年生 2名

※ 下の学年で上の学年を補充することは可とする。女子も同様の取扱いとする。(繰上げ出場の可)

- (2) チームは自治公民館単位を原則とし、同一公民館からの参加は2チームまでとする。

- (3) 児童数が少ないためチーム編成ができない場合、各校区内の近隣公民館でチーム編成することができる。ただし、子ども会所属を基準とし、校区公連会長に相談のうえ、市自公連会長の承認を得るものとする。

- (4) 公民館同士の合併チームは、できるだけチーム名がわかるようにユニフォームに明記すること。

8 試合方法

- (1) 2025年公認野球規則と、本大会特別ルールにより行う。

- (2) 予選試合はリンク方式とし、試合時間は全て60分5回戦とする。60分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。準決勝までは、3回以降7点差でコールドとする。

- (3) 予選リンクで同点の場合は、引き分けとする。

- (4) 予選リンクについては、失点差の比較のため、必ず均等回の裏攻撃まで行う。

- (5) コールドゲームの場合でも、そのイニングの3アウトまで完了する。

(パート1位チームが確定した場合、その後の試合では裏の攻撃は行わない。)

- (6) 準決勝で同点の場合、判定戦は行わないで、抽選とする。

- (7) 決勝トーナメント進出チームは、予選リンク2試合の勝ち点で決定し、勝ち点が同じ場合は、以下の順序で決定する。

(ア) 勝ち点が同じ場合は、失点の少ないチーム

(イ) 勝ち点・失点が同じ場合は、ポジションごとの抽選とする。

※ 勝ち点方式 勝利 3点、引き分け 1点、敗北 0点とする。

決勝戦については、60分経過の時点で同点の場合は、時間に関係なく最長5回までとし、5回終了時点で同点の場合は抽選とする。

- (8) 投球制限については、「一人1日5イニングまで」及び「一人1日70球以内」とする。ただし、規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。

- (9) 通常のバッテリー間は16.00mで行うが、投手が小学校低学年(1~4年生)の場合、バッテリ一間に14.00mとすることも可能とする。
- (10) 鉄けんスパイクの使用は認めない。
- (11) 打者、走者、ランナーコーチは危険防止のため必ずヘルメットを着用すること。また、捕手はヘルメット、プロテクター、レガース、ファウルカップを必ず着用すること。
- (12) 投手が変化球を投げることは禁止する。誤って変化球を投げた場合は、ボールと判定する。
- (13) 試合中の抗議は、監督か主将のみ認める。また、監督は、帽子を着用し、監督章を付け、運動のできる服装で参加すること。
- (14) 選手は全員背番号(15cm×15cm)を付け、主将は、背番号(学年)を赤でふちどりすること。
- (15) 試合球は、「J号」とする。
- (16) ベンチ内は、20名(監督1名・コーチ1名を含む)以内とする。
※ 介護員として母親をベンチに入れること。(ただし、2名までとし、上記20名とは別枠とする。)
- (17) テント等の日よけについては、各チームでご準備ください。熱中症対策は、各チームで行うこと。
- (18) 守備が長引いた時など、状況をみて休憩をとる場合がある。
- (19) やじは慎むこと。

9 申込期日

7月4日(金) 午後5時まで

※ 申込書に参加料2,000円を添えて、教育委員会生涯学習課(枕崎警察署北側)へ提出すること。
(期日厳守)

10 監督会議及び抽選会

7月16日(水) 午後6時30分から市民会館第1会議室で行うので、各チーム主将及び監督は必ず出席すること。

11 その他

- (1) 開会式に参加する選手は、大会当日午前8時30分までに、本球場内野の所定の位置に整列すること。また、プラカードは、各チームで準備すること。
- (2) 各チームは、試合開始30分前に集合し、同時にオーダー表を提出すること。
- (3) 大会要項に違反するチームについては、出場を取り消すこともあるので、十分注意すること。
- (4) 当日は、大会の実施、延期を含め防災行政無線を利用して、市民に広報する。
- (5) 当日の会場作り(ライン引き等)については、各チーム1名ずつの協力をお願いします。(集合:7時)
- (6) 大会参加中の写真・記事・記録等のテレビ・新聞・インターネット等への掲載権と肖像権は主催者に属するものとする。
- (7) 申し込みチーム数が6チーム未満の場合、本大会は中止とする。

12 諸注意

- (1) 練習は、小学生の発育段階を十分考慮し、時間的・運動量に無理のないようにすること。
- (2) 練習は、大人の指導者が付くこと。
- (3) 試合中に起きた傷病については、応急手当しかできないので、十分注意すること。
- (4) 子ども会安全会加入者における練習及び試合中の傷害は、見舞金の給付対象となる。
- (5) 夕方の練習は、午後7時までとする。
- (6) 練習及び試合中のマナーを十分指導すること。
- (7) 試合前日には十分な睡眠をとり、当日は朝食を必ずとるなど、体調を整えて参加してください。

※ 当日のゴミ等は、各自持ち帰ること。

※ 会場周辺の違法駐車は、絶対にしないこと。

事前に当日の駐車場図を確認してください。

なお、駐車場の台数が限られていますので、会場へはなるべく乗り合わせで来てください。